

公益財団法人テクノエイド協会 殿

（依頼者）

〒300-2651

住所 茨城県つくば市鬼ヶ窪1043

事業者名 株式会社熊谷組

担当者所属 技術本部新技術創造センター開発第1グループ

担当者名 久保 隆司

電話番号 029-847-7505

電子メールアドレス tkubo@ku.kumagaigumi.co.jp

介護現場と開発企業の意見交換実施事業等 依頼書

貴法人が福祉用具・介護ロボット実用化支援等一式の一環として行う、介護ロボット等に係る「**介護現場と開発企業の意見交換実施事業**」について、下記の書類を提出して依頼します。

記

1. 介護現場と開発企業の意見交換実施事業等 依頼概要書
2. 会社概要（任意様式）
3. これまでの介護ロボット等に関わる開発実績がわかる書類（任意様式）
※）実績がない場合は、提出不要

（本書類の取扱いと留意事項について）

- ご提出いただく「介護現場と開発企業の意見交換実施事業等 依頼概要書」は、介護施設等とマッチングする際、当協会のホームページを通じて、介護施設等へ公開いたします。
従って、記載する内容は、公開可能な範囲で差し支えありませんが、具体的な記載がない場合には、マッチング先が現れない場合もあり得ることをご了承ください。
- 適切なご協力がいただける介護施設等とマッチングするためにも、記載内容は技術的な事に偏らず理解しやすいものとしてください。
- 当協会では記載内容や本事業に関わる各種の相談を承っております。
- 案件によっては、マッチング先が現れない場合もあり得ることをご留意ください。

介護現場と開発企業の意見交換実施事業等 依頼概要書

1. 希望する事業の種類（いずれかに○印を記入してください。）

1. 介護現場と開発企業の意見交換実施事業	○
2. 試作機器へのアドバイス支援事業	

2. 依頼者（企業）の概要

企業名	株式会社熊谷組	
担当者名	久保 隆司	
担当者連絡先	住所	〒300-2651 茨城県つくば市鬼ヶ窪1043
	電話	029-847-7505
	電子メールアドレス	tkubo@ku.kumagaigumi.co.jp
主たる業種	建設業	
主要な製品	フローラ・テンダー、歩行器式フローラ	
希望する施設等の種類や職種等 希望施設に☑を入れてください 複数選択可	<input type="checkbox"/> 介護老人福祉施設：特別養護老人ホーム <input type="checkbox"/> 介護老人保健施設：老人保健施設 <input type="checkbox"/> 認知症対応型共同生活介護：グループホーム <input type="checkbox"/> 特定施設入居者生活介護：有料老人ホーム、軽費老人ホーム、養護老人ホーム <input type="checkbox"/> 居宅介護サービス：訪問介護、看護、リハ、福祉用具貸与サービス事業者 等 <input checked="" type="checkbox"/> 医療機関：病院、診療所、リハビリテーションセンター 等 <input type="checkbox"/> その他：（ ）	
その他	福祉介護機器の開発・販売は、1999年～2011年に天井吊り下げ式および歩行器式の多重免荷歩行訓練機器（フローラ）の開発・販売を行っており、一旦休止していましたが2015年から再開しました。 今年秋から新たに開発した立ち上がり補助機能付き歩行車「フローラ・テンダー」の販売を開始します。 なお、販売はグループ会社の(株)ファテックからとなります。	

3. 当該機器の開発コンセプト又は試作機器等の概要（可能な限り詳しく記入してください。）

機器の名称（仮称）	（仮称）小型歩行器式フローラ	
試作機器の有無及び機器のコンセプト（試作機器あれば写真を添付）	試作機器の有無	1. 有 ・ ② 無
	機器の目的及び特徴 【目的】歩行機能回復のためのリハビリ訓練、体力維持向上のための歩行訓練 【特徴】使用者の体重の一部を機器側で支持（体重免荷） 天井吊り下げ式ではできない設置、移動の自由 電動モーターではなく手動ウインチでの体重免荷（吊り上げ） 【コンセプト】従来の体重免荷式歩行訓練器は、歩行機能以外は健全な成人と同等の人を想定した機械の寸法・重量であり、高齢の女性や小児など小柄で軽量な人や押す力の弱い人には使いづらい面がありました。しかし、歩行訓練の必要がある方の中には従来の機械では体格や体力が合っていない方が一定数おられ、現実には従来の訓練機を無理に使っていたり医師が改造したのを使っていたりします。そのため、小柄で軽量な人や押す力の弱い人に適した、安全な歩行訓練機の開発を検討しています。	

<p>想定する使用者及び使用方法、使用場面</p>	<p>①想定する使用者 自力で体重を支えることが困難な、小柄で軽量な方や押す力の弱い方。</p> <p>②想定する使用場面 歩行訓練時。</p> <p>③想定する使用方法</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 吊り具（スリング）を装着した使用者の体重の一部を、スリングを介して機械で支え、使用者に立位を取らせる。 2. 機械に支持させる荷重を調整する。 3. 使用者は機械のハンドルを持ち、機械を押して歩く形で歩行訓練を行う。
<p>現在の開発状況と主な課題</p>	<p>【開発状況】構想段階</p> <p>【主な課題】歩行器式フローラをベースに、身長140cm未満、体重40kg以下の人を対象としたものとして考えています。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 目標とすべき機械の寸法。小柄な人が使用するので、全体を小さくした方が良いのか、それとも全体の大きさを変えずにハンドルや手すりの位置を低くした方が良いのか。 2. 目標とすべき機械の重量。寸法とは別に力の弱い方が使用することを考えるとある程度重量を軽くする必要があると思われませんが、どの程度を目標にすれば良いのか。 3. 開発中や試作時のユーザーレビュー、モニターをしていただける人がいないこと。
<p>特にアドバイス（意見交換）を希望している事項</p>	<ol style="list-style-type: none"> 1. 歩行訓練機にあるといいと思う機能 2. 購入してもいいと思える価格 3. 色を含むデザイン、形状に対する意見 4. 吊り具の装着性に関する意見 5. その他気付いた点、ご意見等いただければ幸いです。
<p>その他</p>	<p>歩行器式フローラのパンフレットを添付します。 形状、使用方法等はそちらを参考にしてください。 なお、歩行器式フローラは、身長140～170cm、体重150kg以下を対象としています。 また、歩行器式フローラの重量は50kgです。</p>

（注）必要に応じて記載欄を増やしてください。

●車椅子からの立ち上がり、吊り下げ、歩行開始の手順



車椅子に乗ったまま、スリング装着し、歩行器の中に入ります。



吊りベルトを天秤のフックに掛けて、ハンドルを廻して吊り上げます。



中腰の状態まで吊り上げたら、車椅子を引き抜きます。



吊りベルトを引き上げて短くして、しっかりとした立位姿勢になります。

●仕様

寸法：幅 800mm × 長さ 890mm × 高さ 1780mm

重量：35kg

手すり高さ：900～1200mm (50mmピッチで調整可能)

免荷力(吊り上げ力)：0～50kgf (ハンドルにて連続調整)

使用者(歩行者)の最大体重：150kg

データ収集に関する協力

志村大宮病院 茨城北西総合リハビリテーションセンター
科長 理学療法士 武藤 久司 先生



福祉・リハビリ工学的観点からの指導

国際医療福祉大学・大学院 福祉援助工学分野
教授 田中 繁 先生



普通の歩行器は、自分で体を支えることができないと使用できません。体をある程度保持する‘吊り下げ式’とか‘サドル式’の歩行器もありますが、フローラは、使用者の身体状態に応じて任意の免荷力で体重を軽くして歩行支援(訓練)できる、唯一の歩行器です。

●フローラスリング

優しく包み込むように吊り上げます。強く、長く吊り上げても痛くならない唯一のスリングです。



お尻の下から持ち上げる(坐骨支持)構造です(ミニサドルの採用)。坐骨を支持しつつ、ベルトをおなかの前に廻すことにより、吊り上げる力が骨盤全体を包み込む力となるため、優しい吊り上げとなり、長時間の着用にも違和感がありません。

腰部スリング

腰部スリングのみの着用にて、上半身自由となり、上肢を使う作業訓練もできます。比較的安定して歩行訓練できる方に向いております。



胸部スリング

胸部スリングを腰部スリングとセットで着用すると、上半身が安定するので体幹が不安定な方でも立位が取れ、安心して歩行等の訓練ができます。



写真は上下セット

Sサイズ：ウエスト/min.65cm～〔中心サイズ75cm〕～max.約90cm
Lサイズ：ウエスト/min.85cm～〔中心サイズ95cm〕～max.約115cm
※小児用など、「特注品」にも対応いたします。

製造・総販売元
フローラ協会事務局

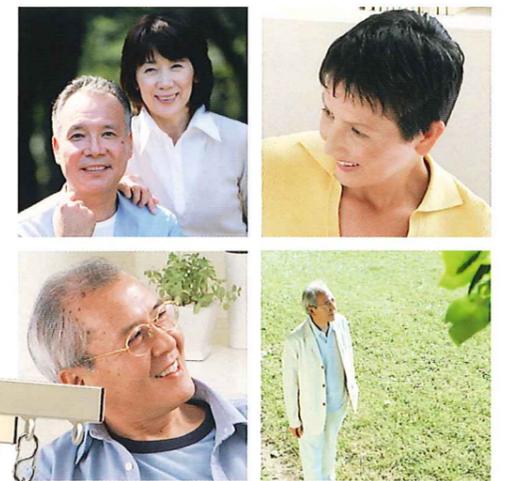
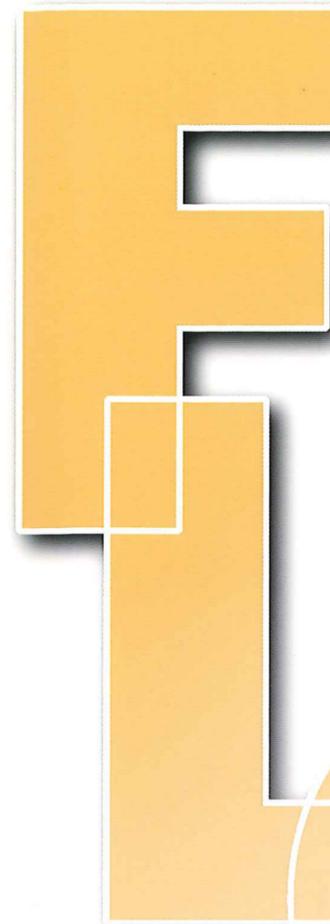
Flora

— 熊谷組グループ —

FATEC 株式会社 ファテック

〒162-8557 東京都新宿区津久戸町2-1
TEL.03-3235-6269 FAX.03-5261-9066

■販売代理店



もう一度、あの場所へ
行ってみようじゃないか...



体重免荷式歩行支援装置

歩行器式フローラ

Flora

フローラは体重を軽くして、歩行支援装置として、
 日常生活に活用できます。歩行訓練も楽々、効果的!

車椅子を使わずに、歩行器式フローラで、生き生きと!

せっかく歩けるようになって退院・退所したのに、自宅で車椅子に
 逆戻りしていませんか??
 歩行器式フローラなら、体重を軽くして補助してくれるので
 自由に歩くことができます。

下肢への負荷を調整できます



免荷の設定は、ハネ計りの目盛りにより行えます。

ハンドルを廻すだけで、吊り上げ下げ(免荷力の調整)が行えます。



両手が自由に使える、家事や各種作業ができます

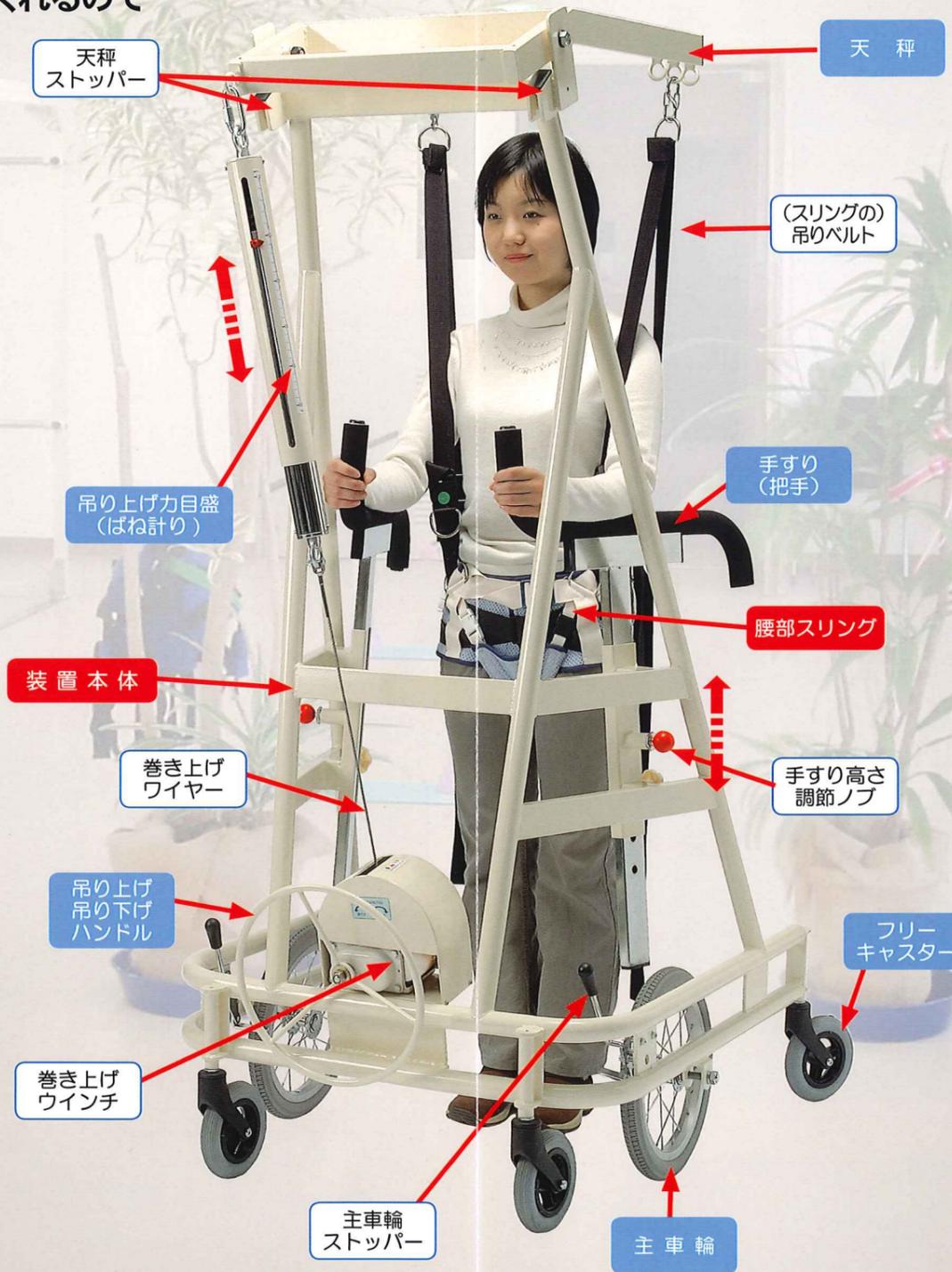


フローラは、両手が自由に使えるので、家事や作業が、車椅子に乗らずに立位で(立って)行えます。

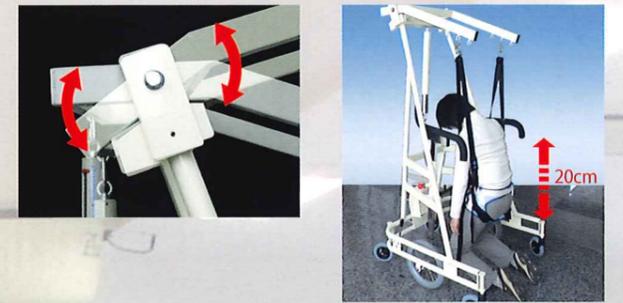


平坦な所なら屋外でも歩行できます。

台所仕事などの作業ができます。



転倒防止構造で安全を確保



使用者(歩行者)は、スリングで天秤に吊られています。天秤はストッパーで上下に動く範囲が決まっているので、転倒しそうになっても、約20cm下がったところでストップし、転倒しません。安全に安心して歩行することができます。

つかまり立ちできる方なら、自由に歩けます

立位姿勢がうまくとれない方、歩行がほとんど困難な方でも、腰部スリングの他に胸部スリングをセットで着用すれば、立って歩行動作することができます。



車椅子からの乗り込みも容易

車椅子に乗ったまま、スリング装着、吊り上げ、立ち上がりができます。



6輪車の構成により、非常に抵抗少なく軽快に動きます

装置と人の体重を合わせた全体の重心位置に「固定輪の主車輪」を2輪、残りの4輪をフリーキャスターとすることにより、①『直進走行の安定性』、②『小さい回転半径』、③『段差などの乗り越え性能』、など、優れた走行性能を有しています。



6輪なので直進性が安定するだけでなく、方向転換などがスムーズにでき、安心です。

熊谷組 歩行支援機器の開発の歴史

当社は、1999年7月より、独立行政法人産業安全研究所の杉本旭先生の特許に基づいた、体重免荷式歩行器の共同開発（NEC キートン、ロボトピア）に参加していました。この時開発していた体重免荷式歩行器は鉄板天井から吊下げる方式であったことから、天井の構造を良く知るゼネコンであること、また、当時当社で開発していた壁面塗装ロボットの移動部分の構造が体重免荷式歩行器の移動機構に近い物であったことなどから、お声掛けいただいた次第です。

後にこの体重免荷式歩行器を「フローラ」と名付け、この共同開発を基に販売やメンテナンスなどの実施者が集まって「フローラ協会」を作りました。

2001年に天井鉄板式歩行器の実用1号機とハーネスが完成しました。以後、ハーネスは改良を続け、歩行器も天井から吊下げない歩行器式のものも2003年に完成しました。

この時開発した体重免荷式歩行器（旧フローラ）は、完全にリハビリ訓練用であったこと、天井鉄板式は天井の改修（補強）工事も必要で高コストであったこと、歩行器式のものも機械が大きかったことなどからあまり普及せず、10年ほど前に一旦販売と開発を中止しました。

2016年になり少子高齢化が社会問題となる中、介護需要の高まりなどを背景に、在宅での自立生活支援機器として新たに開発したのが今回の「フローラ・テンドー」とその関連商品です。

旧フローラの概要



天井鉄板式フローラ

天井に平滑な鉄板を張り、強力な磁石で吊り下げています。磁石と鉄板の間にはわずかな隙間があり、自在に動くことができます。

リハビリを目的とした歩行訓練用として開発されました。



歩行器式フローラ

上に屋根のような張り出した天秤により天井鉄板式と同様の免荷機能があります。また、転倒防止機能も備えています。タイヤは6輪です。

天井鉄板式と同様、リハビリを目的とした歩行訓練用として開発されました。



フローラハーネス

フローラに装着するもので、歩行訓練をする際の体重免荷、転倒防止のために使用します。固定方法の違いにより3タイプがあり、ズボンなど衣服の上から装着します。

お尻の下にあるミニサドルとベルトワークにより、長時間使用しても痛くないという特徴があり、フローラ本体よりよく売れました。

KUMAGAI GUMI

CORPORATE PROFILE

概要

本社 東京都新宿区津久戸町2番1号
登記上本店 福井市大手3丁目2番1号
社長 櫻野 泰則
創業 明治31年1月1日
設立 昭和13年1月6日
資本金 301億円(令和2年3月31日現在)
従業員数 2,578名(令和2年3月31日現在)
事業内容 1 建設工事の調査、測量、企画、設計、施工、監理、技術指導その他総合的エンジニアリング、マネジメントおよびコンサルティングならびに請負。
2 建設用資材、建設用および運搬用機械、車輛、船舶その他これ等に附帯または関連する機械および器具の設計、製作、販売および賃貸ならびに関係工事の請負。
3 住宅事業ならびに不動産の売買、賃貸、仲介、管理および鑑定。
4 地域、都市、海洋、宇宙および資源等の各開発事業および環境整備、公害防止施設等に関する調査、企画、設計、施工、監理、指導その他総合的エンジニアリング、マネジメントおよびコンサルティングならびに請負。
5 土砂の採取および運搬ならびに土地の造成、埋立および浚渫。
6 環境汚染の調査および修復、廃棄物の運搬、収集、処理および再利用、これ等に供する機械および器具の設計、製作、販売および賃貸ならびに関係工事の請負。
7 建物、構築物およびその設備機器の保守および管理。
8 保安警備および清掃業務。
9 ホテル、健康医療用施設、老人介護施設、ゴルフ場等スポーツ施設、遊園地等レクリエーション施設、教育研修施設、商業施設および飲食店の経営。
10 道路、鉄道、港湾、空港、河川、上下水道、庁舎、教育・文化施設、医療・社会福祉施設その他公共施設等の企画、建設、保有、維持管理および運営。

役員

令和2年7月1日現在

取締役

執行役員 * 取締役兼務

代表取締役社長 櫻野 泰則
取締役 嘉藤 好彦
取締役 小川 嘉明
取締役 小川 晋
取締役 日高 功二
取締役 湯本壬喜枝
取締役 吉田 栄

執行役員社長 櫻野 泰則 *
執行役員副社長 嘉藤 好彦 *
執行役員副社長 小川 嘉明 *
執行役員副社長 高嶋 正彦
専務執行役員 小川 晋 *
専務執行役員 日高 功二 *
専務執行役員 上田 真
専務執行役員 岡市 光司
常務執行役員 山崎 晶
常務執行役員 飯田 宏
常務執行役員 岸 研司
常務執行役員 大野 雅紀

常務執行役員 梶山 雅生
常務執行役員 住吉 徳夫
常務執行役員 築田 秀之
常務執行役員 萩田 義夫
執行役員 大島 邦彦
執行役員 星 国人
執行役員 永田 尚人
執行役員 柏原 貴彦
執行役員 川村 和彦
執行役員 山下 雅人
執行役員 平野 譲
執行役員 宮脇 悟
執行役員 若林 誠

監査役

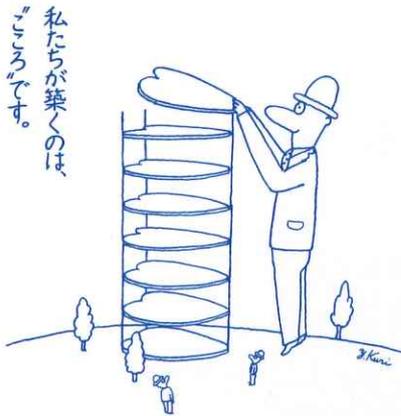
常勤監査役 小西 純治
監査役 鮎川 眞昭
監査役 佐藤 建
監査役 竹花 豊

83期 営業報告 (平成31年4月1日～令和2年3月31日)

受注 3,250億円 売上 3,522億円 経常利益 207億円

沿革

明治31年 1月1日、熊谷組創業
昭和13年 1月6日、株式会社熊谷組設立(資本金40万円)
本社所在地 福井県豊島町上町1 代表取締役社長 熊谷三太郎
14年 社則制定
15年 社長に熊谷三太郎、会長に熊谷三太郎が就任
22年 東京営業所内に技術研究室開設
25年 第一回新卒者定期採用試験実施
31年 我国初のルーフシールド工事・関門国道トンネル竣工(昭和27年竣工)
33年 豊川工場開設 黒四ダム大町トンネル貫通(昭和31年竣工)
36年 BCS賞初受賞(都道府県会館)
37年 技術研究所開設
38年 BCS賞受賞(長野市民会館) 我国初の円形シールド工事・名古屋市高速度鉄道 覚王山トンネル竣工(昭和35年竣工)
39年 牧田基一が会長に就任
41年 我国初の商業ベースであり我々海外工事の第一号となった香港プロバーコープ導水路トンネル工事竣工(昭和36年竣工)
42年 牧田基一が社長に就任
44年 我国初のメガネ型シールド地下鉄駅・千代田線お茶の水駅竣工(昭和41年竣工)
47年 BCS賞受賞(兵庫県立 ことも病院)
49年 BCS賞受賞(鳥取県立 鳥取博物館)
50年 BCS賞受賞(鳥取県立 倉吉博物館)
52年 我国初のNATMを採用した上越新幹線 中山トンネル貫通(昭和47年竣工)
53年 熊谷三太郎が社長に、牧田基一が会長に就任
超高層・新宿野村ビル竣工(昭和50年竣工)
54年 土木学会賞受賞(技術賞・上越新幹線 中山トンネル)
BCS賞受賞(中央大学多摩キャンパス、横浜スタジアム)
55年 香港地下鉄1期工事完成(昭和50年竣工)
56年 ニューシティー東戸塚開発事業を開始
57年 BCS賞受賞(宮城学院キャンパス)
58年 BCS賞受賞(福井県庁舎)
60年 青函トンネル貫通(昭和47年竣工) BCS賞受賞(田崎真珠ビル、日比谷セントラルビル)
61年 BCS賞受賞(グリーンピア指宿)
62年 BCS賞受賞(ツイン21)
63年 技術研究所開所 創立50周年式典を行う MFシールド初採用の京葉都心線京橋トンネルが貫通(昭和61年竣工) 土木学会賞受賞(技術開発賞・気泡シールド工法)
BCS賞受賞(ガーデンハウス湘南、早稲田大学人間科学部・人間総合研究センター)
平成元年 香港=EHCプロジェクト開通(昭和61年竣工) 土木学会賞受賞(技術賞・MFシールド工法、技術開発賞・テキスタイルフォーム工法) BCS賞受賞(箱根湯本桜庵・コンドミニアム桜)
平成2年 土木学会賞受賞(技術賞・神戸市ペルトコンベヤ機械室大地下空洞、技術開発賞・テクスルグリーン工法) BCS賞受賞(京都プライトンホテル、日本火災海上保険横浜ビル)
香港=中国銀行香港支店ビル竣工(昭和60年竣工)
3年 全社の機構改革実施 土木学会賞受賞(技術賞・BOT方式による香港海底トンネルプロジェクトの企画と施工) 新東京都庁舎議会棟竣工(昭和63年竣工)
我国最大規模のロックフィルダム・奈良俣ダム竣工(昭和56年竣工)
4年 BCS賞受賞(東京都庁舎、横浜ビジネスパーク) オーストラリア=シドニー・ハーバー・トンネル開通(昭和62年竣工)
5年 経営理念策定 土木学会賞受賞(オーストラリア初の海底道路トンネルの設計・施工) 幕張プリンスホテル竣工(平成元年竣工)
6年 台湾=新光人壽摩天大樓竣工 BCS賞受賞(けいはんなプラザ・住友ホール)
7年 土木学会賞受賞(田中賞・バンコク第二高速道路)
8年 土木学会賞受賞(技術賞・北陸新幹線五里ヶ峰トンネル)
BCS賞受賞(フェニックスリゾートシーガイア)
インターネット・ホームページ開設
令和元年 東京湾横断道路川崎トンネル浮島北貫通(平成4年竣工) 香港西部海底トンネル開通(平成5年竣工) 土木学会賞受賞(技術賞・神田川・環状7号線地下調節池工事)
仙台空港新旅客ターミナルビル完成(平成6年竣工)
松本良夫が社長、熊谷三太郎が会長にそれぞれ就任
横浜支店が業界初のISO14001の認証を取得
10年 創業100周年を迎える 土木学会賞受賞(田中賞・汲水門大橋、明石海峡大橋、伊勢湾岸自動車道名港大橋[西大橋])
BCS賞受賞(ナディアパーク)
11年 全支店がISO14001の認証取得を終了
土木学会賞受賞(田中賞・来島大橋)
12年 鳥飼一俊が社長に就任
13年 上越市市民プラザがオープン(我々国内初PFI事業)
第二東名高速道路浜松トンネル西工事、TBMの月進日本記録809.5mを樹立
グッドデザイン賞 大賞(せんだいメディアテーク)、金賞(都営地下鉄大江戸線飯田橋駅)、受賞(ミレニアムタワー)
14年 BCS賞受賞(せんだいメディアテーク)
15年 第12回 BELCA賞「ベストリフォーム部門」を受賞(上越市市民プラザ)
TAIPEI 101 が世界一の高さ508mに到達
16年 TAIPEI 101 がグランドオープン
17年 大田弘が社長に就任
18年 土木学会賞受賞(技術賞・箕面有料道路 箕面トンネル南工区)
19年 土木学会賞受賞(技術賞・NATMとシールドを融合した新しいトンネル工法SENSの開発) 東北新幹線三本木原トンネル
日本産業技術大賞で審査委員会特別賞受賞
「NATMとシールドを融合した新しいトンネル工法(SENS)の開発と実用化」
22年 建設業界で初めて「エコ・ファースト企業」に認定
グッドデザイン賞受賞(パークハウス木々 津田沼前原、ミッドオアシスタワーズ、エルグレース神戸三宮タワーステージ)
BCS賞受賞(三原市芸術文化センター)
23年 土木学会賞受賞(技術賞・道東自動車道 夕張～占冠間建設事業、環境賞・徳山ダム)
24年 土木学会賞受賞(田中賞・東京ゲートブリッジ)
第5回ロボット大賞ロボットビジネス/社会実装部門優秀賞受賞(無人化施工システム)
平成24年度循環型社会形成推進功労者等環境大臣表彰受賞
25年 樋口靖が社長に、大田弘が会長に就任
26年 優先株式の消却が完了
27年 土木学会賞受賞(技術賞IIグループ・京極発電所新設土木本工事第3工区)
BCS賞受賞(サイエンスヒルズこまつ)
28年 熊谷組グループビジョン策定
29年 土木学会賞受賞(技術賞Iグループ・阿蘇大橋区斜面防災対策、東京メトロ有楽町線 副都心線連絡線設置工事)
吉田賞論文部門・ダムコンクリートにおける自己収縮ひずみの評価方法に関する研究)
住友林業株式会社と業務・資本提携を締結
ものづくり日本大賞内閣総理大臣賞(国土交通省関係)受賞(ネットワーク対応型無人化施工システム)
櫻野泰則が社長に、樋口靖が会長に就任
「中期経営計画(2018-2020年度)」を策定
土木学会賞受賞(技術賞Iグループ・山岳トンネルの大量湧水を減水するRPG工法の開発)
BCS賞受賞(多治見市火葬場 華立やすらぎの社、道の駅まじこ)
グッドデザイン賞受賞(ブランド六番町)
創業の工事「宿布発電所」跡地を整備し、福井市に寄贈
元取締役社長 熊谷三太郎が死去、「従四位旭日中綬章」を受賞



高める、つくる、そして、支える。



熊谷組

TEL 03-3235-8155 FAX 03-5261-3716 (コーポレートコミュニケーション室)

e-mail: info@ku.kumagaigumi.co.jp

www.kumagaigumi.co.jp

店所所在地

本社	〒162-8557 新宿区津久戸町2番1号	TEL (03) 3260-2111			
本店	〒910-0005 福井市大手3丁目2番1号	TEL (0776) 21-2700			
北海道支店	〒060-0061 札幌市中央区南1条西6丁目	TEL (011) 261-7271	関西支店	〒550-0004 大阪市西区靱本町1丁目11番7号	TEL (06) 6225-2226
東北支店	〒980-0011 仙台市青葉区上杉5丁目3番36号	TEL (022) 262-2811	中四国支店	〒730-0051 広島市中区大手町4丁目6番16号	TEL (082) 241-3222
首都圏支店	〒162-8557 新宿区津久戸町2番1号	TEL (03) 3260-4750	四国支店	〒760-0080 高松市木太町3027番地1	TEL (087) 862-2011
名古屋支店	〒460-8402 名古屋市中区栄4丁目3番26号	TEL (052) 238-3011	九州支店	〒810-0004 福岡市中央区渡辺通4丁目10番10号	TEL (092) 721-0011
北陸支店	〒920-8721 金沢市広岡2丁目13番5号	TEL (076) 208-3230			
技術研究所	〒300-2651 つくば市鬼ヶ窪1043番	TEL (029) 847-7501			
海外拠点	中国(香港)、台湾、ベトナム、スリランカ、ミャンマー				

熊谷組グループ

(株)ガイアート	〒162-0814 新宿区新小川町8番27号	TEL (03) 5261-9211	舗装・土木工事
ケーアンドイー(株)	〒162-8557 新宿区津久戸町2番1号	TEL (03) 3266-0573	建築・設備リニューアル工事
テクノス(株)	〒442-0061 豊川市穂ノ原2丁目1番	TEL (0533) 84-1111	建設用資機材製造、環境事業、土木工事
華熊堂造股份有限公司	台湾台北市大安區敦化南路一段205号 12Fの8	TEL +886-2-2721-0427	建築・土木工事
テクノスペース・クリエイツ(株)	〒170-0013 豊島区東池袋3丁目12番12号	TEL (03) 5960-1070	建築施工図・施工計画図作成
(株)ファテック	〒162-8557 新宿区津久戸町2番1号	TEL (03) 3235-6269	技術商社
(株)テクニカルサポート	〒162-8557 新宿区津久戸町2番1号	TEL (03) 3235-8131	人材派遣、事務代行、保険代理店